

Victorian Certificate of Education  
2020

SUPERVISOR TO ATTACH PROCESSING LABEL HERE

STUDENT NUMBER           Letter

**JAPANESE**  
**FIRST LANGUAGE**  
**Written examination**

Wednesday 18 November 2020

Reading time: 11.45 am to 12.00 noon (15 minutes)

Writing time: 12.00 noon to 2.00 pm (2 hours)

**QUESTION AND ANSWER BOOK**

**Structure of book**

<i>Section</i>	<i>Number of questions</i>	<i>Number of questions to be answered</i>	<i>Number of marks</i>	<i>Suggested times (minutes)</i>
1	1	1	25	30
2	1	1	30	40
3	5	1	25	50
			Total 80	120

- Students are permitted to bring into the examination room: pens, pencils, highlighters, erasers, sharpeners, rulers and any printed monolingual and/or bilingual dictionary in one or two separate volumes. Dictionaries may be consulted during the reading time and also during the examination.
- Students are NOT permitted to bring into the examination room: blank sheets of paper and/or correction fluid/tape.
- No calculator is allowed in this examination.

**Materials supplied**

- Question and answer book of 19 pages, including **assessment criteria** on page 19

**Instructions**

- Write your **student number** in the space provided above on this page.
- Write all your answers in the spaces provided in this question and answer book. The spaces provided give you an idea of how much you should write.

**Students are NOT permitted to bring mobile phones and/or any other unauthorised electronic devices into the examination room.**

**THIS PAGE IS BLANK**

**THIS PAGE IS BLANK**

**TURN OVER**

**SECTION 1 – Listening and responding****Instructions for Section 1****Text 1, Question 1 (25 marks)**

You will hear one text. It will be played twice. There will be a pause of approximately five minutes between the first and second playings of the text. You may make notes at any time.

Listen carefully to the text and then answer the questions in **JAPANESE**.

**TEXT 1****Question 1**

- a. 俳句甲子園とは、誰が、何を競う大会か。

---



---



---

- b. 俳句甲子園に参加することの利点を、三点挙げよ。

---



---



---

- c. 俳句甲子園の試合の手順を、三つの段階で書け。

---



---



---

- d. ちいさんとみいさんは、俳句甲子園の試合のデモンストレーションをして、それについてどう思ったか。二人が同意した点を二つ挙げよ。

---



---

You may make notes  
in this space.



## SECTION 2 – Reading and responding

## Instructions for Section 2

## Texts 2 and 3, Question 2 (30 marks)

Read the two texts and then answer the question in 900–1100 *ji* in **JAPANESE**.

## TEXT 2

## なぜ食品ロスが起きるのか

食品ロスとは、まだ食べられる食品を廃棄することを指す。日本では家庭から出る食品ロスの量が一番多い。残飯の他に、買った食品がそのまま手付かずで捨てられることもある。これを直接廃棄といい社会問題となっている。安かったからといって買いすぎると食べきれず、捨てることとなる。保存がきかない食品を無計画に購入することも直接廃棄につながりやすい。

食品ロスは食べ物だけが無駄になっているのではない。生産者が育て、収穫し、野菜や魚などは鮮度を保つために保冷エネルギーを使いながら運搬され、加工され、売る労働などの工程を経て消費者に届いている。倉庫に保管されたまま消費期限を迎え、そのまま処分されることもあるようだ。食品ロスとなれば、それらはゴミとして運ばれ、処分するにも労力やお金がかかっている。

食品メーカーでは異物が混ざったもの、または混ざっているリスクがあるもの、パッケージ印刷がズレたものなどは不良品として廃棄されている。製品となっても売れ残ったり、倉庫に保管されたまま賞味期限が切れると処分される。

一般的に日本の消費者は食品に関して、清潔かつ安全で鮮度も高くあるべきだという期待値が非常に高く、厳しいとされる。また、年間行事向け商品の品切れや、宣伝された食品の欠品があると店やメーカーに不満を抱きがちだ。スーパーでも一番手前に並ぶ賞味期限の近い商品を避け、奥のものを探り取ったことはないだろうか。

日本の食品の消費期限は他国に比べて短めに設定されていると知れば、自分の五感を使って判断し、期限を過ぎていても大丈夫そうなら調理して食べられるだろう。また、期待に見合わない不揃いで規格外の野菜やパッケージの破損などは、問題がないという消費者としての態度を身につけたいものだ。

日本人が持っている「もったいない」感覚をより多くの人が呼び起こせば、この食品ロス問題は改められるだろう。一昔前は、多少鮮度の落ちた食べ物や、形が悪い食べ物も全てありがたく頂いたものだ。実際に最近では、ドギーバッグの普及に努めるレストランや、売れ残りをネットで即売りしたり、値引きセールを始めたデパ地下も増えつつある。また、給食の残飯を肥料にする取り組みを行っている小学校もあり、幼いうちから食べ物の生まれてから肥料になる循環を学ぶのは、食べ物を捨てない生活をするようになる土台となるだろう。

大量に作り、大量に売り、大量に買って、大量に捨てることを問題視する消費者が増えていくことで、食品業界は変えられるだろうと思いたい。

You may make notes  
in this space.

**TEXT 3**

以下、ある市役所ウェブページ掲示板の内容である。フードロスについて知っている事を地元の高校生らが挙げている。

みき

クリスマスケーキや恵方巻は行事当日を過ぎると捨てられているよ。その量が半端ないって社会問題にもなってるよね。

直人

うなぎ屋でアルバイトしてるけど、その日に売れ残った調理済みうなぎは捨てている。オーナーは「食中毒でも出たら、この店終わりだから」が口癖。

ゆきな

デパート地下で従業員している従姉妹が言っていたけど、閉店後に薄暗くなった電灯の中でみんな黙々と売れ残った食品を廃棄してるって。残り物の持ち帰りは禁止。デパートブランドを保つために閉店間際の値引きとかしないし、欠品させることは出来ないから売れないと分かっているけど常にショーケースはいっぱいにおかないとって。

みほ

パン屋で働いている姉が、売れ残ったパンを「捨てちゃうからもったいない」と持ち帰ってくるけど、正直いつも同じパンで家族も飽きている。フードバンクに持っていけばいいのにと家族が言うと、「ウチのパンは防腐剤とか使っていないし、直ぐ傷むし、持って行ったりする手間やカビが生えるリスクを取るより捨てた方が効率的。自宅へ持ち帰る以外に配り歩く時間も気力もないよ」と言う。

あおば

最近一人暮らしを始めた兄が、メモを作ってからスーパーへ買い物に行っていると知って驚いた。「商品を見ながら気ままに買うと無駄が多いことに気が付いたからだ」と言っていた。

たくま

回転ずし店での大量破棄を目の当たりにしたことがある。父は「15分くらい回転させたら状態が悪くなるし、あれはいつも新鮮なネタをお客さんに出しているというパフォーマンスだよ。こっちは干からびた寿司なんて食べたくないからね」と言っていた。僕は「まだまだ食べられるのにな」と正直思っていた。

ゆい

コンビニは商品の回転が速いよ。おにぎりやお弁当、サンドイッチは消費期限を気にして、大量に捨てるのが前提になっているからスーパーよりも値段が高いんだって話は本当かな。

ゆりえ

母と一緒に単身赴任中の父のところに行ってキッチンの掃除をしたら、1年以上前の冷凍食品が保存してあったり、消費期限切れのドレッシングが数本あったりとか、1回使っただけで放置されている調味料とかあったので、たくさんの食品を捨てました。

You may make notes  
in this space.

**Question 2**

「私たちが食品廃棄社会を変える」と題し記事を書け。テキストを元に食品ロスとは何かを説明し、日ごろの買い物や食品の消費の仕方を問題提起し、説得力のある解決方法を提案すること。これは地域の広報に載せるための記事である。

You may make notes  
in this space.



A large rectangular area containing a grid of 20 rows and 20 columns of small squares, each with a dashed border, intended for writing answers.



A large rectangular area containing a grid of 20 rows and 20 columns of small squares. Each square is defined by a dashed border, creating a writing or drawing grid. The grid is empty and occupies most of the page.



**SECTION 3 – Writing in Japanese****Instructions for Section 3****Questions 3–7 (25 marks)**

Answer **one** question in 1000–1200 *ji* in **JAPANESE**.

Space is provided on the following page to make notes.

**Question 3**

2019年から推進されている「働き方改革」のもとで、日本でも在宅勤務やモバイルワークなど、より柔軟な働き方の実現が促されている。在宅勤務のメリットとは何か、またデメリットは何かを考えて作文を書け。これは学校の社会科のクラスで提出するものである。

**OR****Question 4**

日本では近年自動運転車の開発が進み、高速道路におけるハンドルの自動操作技術を一般市販車に搭載させることが計画されている。自動運転車の技術開発・普及について、その良い点と問題点を考えて、高校生のための弁論大会で発表するスピーチの原稿を書け。

**OR****Question 5**

日本では「大学入試センター試験」が行われてきたが、今年度から「大学入試共通テスト」に移行される。このテストにおいて、英語に関しては、マークシート形式のテストも残しつつ、民間の検定試験での成績を入試に使う新たな仕組みを始める計画だったが、様々な議論から民間検定試験の導入は延期された。大学入試共通テストに英語民間試験を導入することについて、その利点と問題点について述べ、文部科学大臣に宛てる手紙を書け。

**OR****Question 6**

あなたは小学生のための夏休みプログラムのボランティアリーダーをした。そこで小学生たちに休み中ならではの体験をさせ、困難を乗り越えて成長させることができた。その小学生たちとの想像上の二日間の日記を書け。

**OR****Question 7**

あなたはある日鏡を見ると、昔小学校の美術の時間に描いた不思議な生き物が鏡に映っていた。そこから始まる物語を書け。その話は地域のショートストーリーコンテストに応募するためのものである。

You may make notes in this space.

Write your response on the following pages.







A large rectangular area containing a grid of 20 rows and 20 columns of small squares. Each square is defined by a dashed border, creating a writing template. The grid is empty and occupies most of the page.



## Assessment criteria

### Section 1 – Listening and responding

- the capacity to understand general and specific aspects of texts
- the capacity to convey information accurately and appropriately

### Section 2 – Reading and responding

- the capacity to identify and synthesise relevant information and ideas from the texts
- appropriateness of structure and sequence
- accuracy, range and appropriateness of vocabulary and grammar (including punctuation and, where relevant, script)

### Section 3 – Writing in Japanese

- relevance, breadth and depth of content
- appropriateness of structure and sequence
- accuracy of vocabulary and grammar (including punctuation and, where relevant, script)
- range and appropriateness of vocabulary and grammar

An answer book is available from the supervisor if you need extra space to complete an answer. Please ensure you write your **student number** in the space provided on the front cover of the answer book. **At the end of the examination, place the answer book inside the front cover of this question and answer book.**

**END OF QUESTION AND ANSWER BOOK**